

本校では、文部科学省によるガイドラインに基づく対策に本校独自の取り組みを加えながら、以下のような感染対策を行っています。

- 1 毎朝、自宅で健康状態の確認（検温等）を徹底 ⇒ 生徒昇降口で確認
- 2 発熱・のどの痛み・せきなどの風邪症状がみられる場合は、自宅で休養
- 3 毎朝 SHR で「健康観察シート」の記入
- 4 マスク着用の徹底
- 5 物品の貸し借りの禁止
- 6 教室の換気の徹底（2方向を開ける）
- 7 教卓に飛沫拡散防止のためのビニールシートを設置
- 8 机・ドアノブ等の消毒（毎日定期的に）
- 9 ソーシャルディスタンス徹底の指導（トイレ・自動販売機前等、掲示物による啓発）
- 10 食堂の座席配置の変更（座席の間隔拡大、対面席の撤去等）
- 11 授業展開における感染防止策
  - ① ペア活動・グループ活動等を行わない。
  - ② 体育では身体接触を伴う種目を当面実施しない。
  - ③ 家庭科（1年普通科・総合ビジネス科）では調理実習を当面実施しない。